この会報は行政区等を通じて青少年育成牛久市民会議に賛同された会員の会費により製作されています。

会報ふれあい

No.76
令和8年11月1日

発行・編集　青少年育成牛久市民会議　　事務局　生涯学習課 TEL.871-2301

今年のキャンプは高校生スタッフの初参加により大成功!!



全員笑顔の記念写真

青少年育成牛久市民会議
会長　田井　鉄男

今回のキャンプは新しい企画を行いました。それは高校生スタッフの参加です。牛久栄進高校の校長先生のご理解のもと、高校生ボランティア10名の参加協力を得ることができました。準備期間が短く、見切り発車となりましたが、結果は大成功で、翌週のカッパ祭りで栄進高校生のブースにキャンプに参加した小学生が何人も駆けつけてくれました。

班旗作成や役割分担の決定も順調で、今年もユニークな班名がみられました。後半は高校生スタッフも加わり、さらにスピードが速くなった感じがしました。とても和気あいあいのスタートでした。

キャンプ当日、出発式の後、皆バスに乗り込み、市長始め多くの方々のお見送りを受け、バスは出発しました。バスの中では、歌集をもとに歌の練習が始まり、ワクワクのスタートでした。

キャンプでの最大の楽しみはやっぱり、キャンプファイヤーでしょう。各班から10分以内の出し物を出してもらいます。企画や練習時間がやや少ないようでしたが、各班のメンバーが知恵を出しあい、とても魅力的な出し物が多かったです。さらに高校生からは、予想に反して「高校生クイズ」が開始され、参加者みんなが一問一問考えながら、楽しい出し物となりました。最後のうどん作りは班を超えた新たなチームで実行しましたので、うまくチームに入れず、元の班の仲間のところに行ったりする児童もいました。

解散式では、別れが名残惜しく、なかなか解散できないような児童も見受けられました。

今年は班マネと保護者の方々とのキャンプ中での報告時間を作った為、班マネも最後まで責任を持ってることで充実感に満ちていたと思います。

今回のキャンプは特に高校生スタッフの参加で和気あいあい感が今まで以上にあり、課題はありますが、大成功のキャンプになったと思います。



説明会の受付風景

楽しかった三日間を振り返って!!

１班「１班」



きではみんなでトイストーリーをしました。みんなで協力をして、笑いのあるげきになりました。知らない人ばかりで不安だったけど、友達ができてキャンプはとても楽しかったです

自分が心に残ったことや、楽しかったこと

ひたち野うしく小学校６年　柳沼凛花

私は、ふれあいキャンプで一番心に残ったことや、一番楽しかったことは三個あります。

一つ目は、カレー作りや焼きそば作りです。理由は、高校生の人たちや、自分の班の人たちと協力し、仲間とたすけ合いながら作ったごはんは、おいしかったからです。

二つ目は、キャンプファイヤーです。理由は、キャンプファイヤーで、出し物でオリジナルトイストーリーをやりました。私は、フォーキー役をしましたが、大人の湯原さんがアンディー役をしていたのがとておもしろかったです。でも出し物をするときに、少しだけきんちょうをしました。

三つ目は、宿です。なぜなら１日目の夜は、楽しすぎてあまりねれなかったけど、２日目は、けっこうぐっすいできて、８時間もねることができたからです。

ふれあいキャンプで思い出になったこと

牛久小学校５年　門馬照英

ふれあいキャンプで思い出になったことは、二つあります。

一つ目はカレー作りです。カレー作りでは、みんなでだれが何をするかを決めました。その中で、たまねぎを切る係になりました。目がしみて大変だったけど、おいしいカレーを完成させ、そのカレーはとてもおいしかったです。

二つ目はキャンプファイヤーです。キャンプファイヤーでは、歌を歌ったり、げきをしました。げ

楽しかった！思いで

中根小学校５年　安西穂乃佳

私は、ふれあいキャンプにいきました。楽しかったことが３つあります。一つ目は、カレー作りです。カレー作りでは、ほかの小学校の人たちとも協力しあえたのがよかったです。二つ目は、ビンゴオリエンテーリングです。みんなで協力してさがせたし少しむずかしくて面白かったからです。三つ目は、キャンプファイヤーです。夜でも熱気がすごくてどのはんも寸げきがすごく面しろくてすごく笑いました。

私は、ふれあいキャンプを通して他の小学校の人たちや高校生とも関われてすごく嬉しかったです。来年も行きたいと思いました。

私がふれあいキャンプで楽しかったこと

ひたち野うしく小学校５年　山岸由依

私がふれあいキャンプで楽しかったことは三つあります。一つ目は、キャタピラーレースです。ダンボール箱に入って赤ちゃんのようにハイハイして動くのが楽しかったです。

二つ目は、ビンゴオリエンテーリングです。班のみんなと協力して、ビンゴＯＬの木に引っかかっている板を探すのが楽しかったです。

最後に三つ目は、キャンプファイヤーで火を見たり、歌を歌ったりするのも楽しかったですが、一番楽しかったのは「げき」です。他の班のげきを見たり、みんなで練習したり、げきをみんなの前でひろうしたりするのがとても楽しかったです。来年もぜひ参加したいです。

楽しかったふれあいキャンプ

中根小学校５年　倉内斗唯

ふれあいキャンプでは、友達と一緒にたくさんの活動をして、とても楽しかったです。最初は少しきんちょうしていましたが、みんなであそんだりして仲を深めることができました。とくに友達と力を合わせて活動したことが心に残っています。ふれあいキャンプを通して協力することの大切さや友達を思いやる気持ちを学びました。



劇の練習風景、どんな劇になるかな！

キャンプでたのしかったこと

ひたち野うしく小学校５年　八町駿乃佑

一番おもいでになったのは、キャンプファイヤーです。５はんや４はん３はん２はん１はんどれもたのしかったです。自分たちで作ったのが一番楽しいです。こうこうせいが作ったものも楽しかったです。らいねんもいきたいです！

１班マネージャー　湯原長司

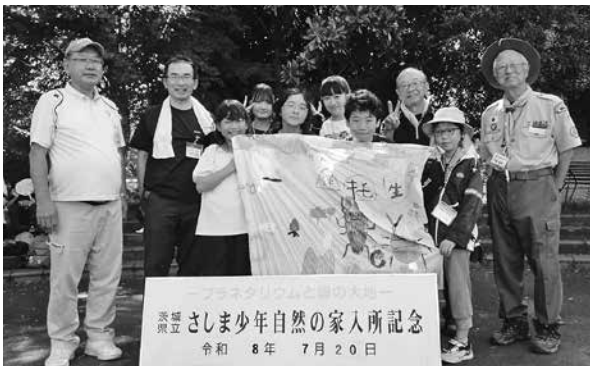
今回のふれあいキャンプは参加希望者を30人に絞ったため、20数名の子どもたちが抽選の結果参加できませんでした。前回の参加者は38名、市民育成会議の趣旨からすると全員が参加できるようにしてほしかった。

また、初めての試みとして高校生ボランティア10名が参加してくださいました。

いくつかの問題点はありましたが、班マネとしては子どもたちとのコミュニケーションがいつもより早く会話も多く出来ました。子どもたちも進んで会話をしていました。次回も参加ができるようにお願いしたい。

最後に保護者の皆さんに話す機会が持てたのがよかった。

2班「一蓮托生」



ふれあいキャンプで楽しかったこと

ひたち野うしく小学校6年　西尾　唯

私がふれあいキャンプで思い出に残ったことは、二つあります。

一つ目は、すんげきです。北風と太陽をアレンジして、オリジナルの北風と太陽のげきをしました。私は太陽役をしました。最初は、虫役と雨役をついかしてほとんどそのままにする予定でしたが、太陽、北風、虫、雨たちが「人間がお宝を持ってそうだから上着をぬがせた人の物」ということになり、太陽が上着をぬがせられることができましたが、「人間の持っているものはばくだんだよ！」となり、「人間はばくだんまだった」というばくはつオチになりました。

二つ目は、自由時間です。一日目は、イラストをかきました。せいさく中のしゅみでかいているマンガをすすめようとしましたがアイデアがびみょうなのでやめました。

二日目は、部屋の人と雑談しました。「明日帰りだね」などの話をしました。

ふれあいキャンプの3日間は、丸一日家にいないという、初めての体けんをしました。たのしくて、思い出に残る3日間でした。

思い出に残ったふれあいキャンプ

おくの義務教育学校5年　石井創真

僕はふれあいキャンプで思い出に残ったことが、2つあります。

1つ目はキャンプファイヤーのだしものです。一から劇を覚えて発表するのが大変でした。本番は緊張して一瞬セリフがぬけました。

2つ目はうどん打ちです。まずグループが班ではないことです。初めてしゃべった人がいたり、ちょっとだけしゃべった事がある人もいました。そして、意外とこねるのに力がいるということです。とても楽しかったので、来年も行きたいです。

ふれあいキャンプで楽しかったこと

おくの義務教育学校5年　齋藤瑞紀

私は、七月十八日から二十日にふれあいキャンプへ行きました。

一日目は、お弁当を食べて、キャンプファイヤーの出し物企画をしました。2班は「北風と太陽」という昔話にしました。今回は二人が休んでしまったので牛久栄進高校の二人に参加してもらいました。

次に三時半から野外炊飯でカレーライスを作りました。とってもおいしかったです。その後にキャタピラーレースをしました。すごくたのしかったです。

二日目はラジオ体操をしました。ねむけがふっとびました。そのあとに、館内食を食べました。みそ汁がとてもおいしかったです。そのあとにビンゴオリエンテーリングをしました。いろいろな場所へ行きました。とても楽しかったけど、とてもつかれました。なんと十一かしょくらいまでいけて、とてもうれしかったです。その後に昼食、ホットドックを食べました。作り方は、パンの中にキャベツ、ウインナーを入れそれを牛乳パックの中に入れて、やいたら完成です。これがとってもおいしかったです。

そのあとのレクリエーションは木でキーホルダーを作りました。これを妹と親にあげました。とてもよろこんでくれてうれしかったです。キーホルダーを作った後、ガリガリ君をもらいました。けれど私は好きじゃないので食べませんでした。みんなが食べ終えた後、キャンプファイヤーの出し物の最後練習をしました。そのとき、キャンプファイヤーはたのしみでした。キャンプファイヤーの前に、野外炊飯でバーベキューをしました。肉もうまかったけれど、やさいの方がおいしかったです。さいごにやきそばをたべて、とってもおいしかったです。いよいよキャンプファイヤーがやってきました。真ん中には、あつい火が、周りには友達がいました。みんなに見られながら、本番がやってきました。私はナレーションやくをやらせてもらい、とてもたのしかったです。他の班の出し物もおもしろかったです。特にたのしかったのが高校生の出し物がたのしかったです。

三日目は、うどん打ちをしました。うどんの作り方、うどんをつくるたのしさを知れてよかったです。最後に道の駅さかいさんへ行きました。私は、さしま茶のアイスと「メロンサンドパイ」をかいました。最後に自はんきでオレンジジュースをかいました。とってもおいしかったです。

キャンプの楽しい思い出

中根小学校5年　本多悠暉

ぼくは、初めてふれあいキャンプに参加しました。色々な体験をして、楽しい思い出がたくさんできました。特に心に残っていることは、みんなの前で北風と太陽のげきをしたことです。北風と太陽というお話をもとに、班のみんなと考えて、雨と虫も追加してオリジナルのお話を作りました。みんなと協力してげきをやってとても楽しかったです。

また、うどん打ちは、初めてうどんのきじから作りました。きじをふんで、のばして、切って、ゆでて、自分たちで食べました。すごくおいしかったです。

ふれあいキャンプでは、他の小学校の子と話せるようになりました。スタッフの高校生の男の子とおふろの時にお話できたことも楽



ホットドックいただきます！

しかったです。新しい友達がたくさんできて、うれしかったです。

２班マネージャー　飯塚正順

今回のキャンプで特に印象に残ったのは、高校生ボランティアの皆さんが参加してくださったことです。例年とは異なる新しい取り組みでしたが、子どもたちへの声掛けや相談対応だけでなく、私たちスタッフのサポートも積極的に行ってくださり、大変心強く感じました。

子どもたちは事前活動や遊びを通して徐々に打ち解け、自然と仲良くなっていきました。その姿を見て、共同生活や体験活動の大切さを改めて実感しました。寸劇づくりでは、一つのテーマが決まると少しずつ方向性が見え始め、他のグループの様子も参考にしながら自分たちなりの内容を作り上げることができました。本番では緊張もありましたが、子どもたちは精一杯役を演じ、普段は声の小さい子も大きな声で発表する姿が見られました。最後には会場から笑いや拍手が起こり、笑顔で終えることができました。今回のキャンプを通して、世代を超えた交流の大切さや、協力して一つの目標を達成する喜びを改めて実感しました。今後の活動にも今回の経験を生かし、より良い青少年活動につなげていきたいと思います。

３班「中日本帝国」



最後のキャンプ

牛久小学校６年　木村孝太郎

キャンプに行ったら食事やゲーム色々なことを経験しました。中でも自分達で丸太を切り、けずり、絵を描きペンダントを作ることが心に残りました。

食事は自分達で料理しました。みんなで食べた焼そばもおいしかったです。

うどん作り

牛久第二小学校５年　郡司島智花

私がこのキャンプで心に残った事はうどん作りです。一番大変だったけれど、おいしく作れました。ダマを作らないようにする事と、小さいかたまりを作る時にこなをなくす事がむずかしかったです。楽しかったのはきじをふむ作業と切る作業です。太さが同じになるように切るところがむずかしかったけれど楽しかったです。

うどん作り以外もとても楽しかったので、また来年も行きたいです。

ふれあいキャンプ

牛久第二小学校５年　宮地左京

ふれあいキャンプでうれしかったことがあります。それはたき火のことです。火をつけたら火がきえないようにうちわであおぐさぎょうがあります。さいしょの方は強くやればいいと思っていたので、強くあおいでいました。ですが、そのあと、ひとさしゆびでもって、小きざみにするといいよとおそわりました。そのとおりにすると先ほどと全然ちがう速度で火がつきました。そのときにすごくうれしいと思いました。

ふれあいキャンプのこと

ひたち野うしく小学校６年　竹下千歳

私は今回、このキャンプで野菜の切り方やうどんの打ち方等色々学べました。その中で楽しかったことが２つあります。

１つ目は料理です。料理で私は、肉等を切ったりかまどにまきを組み、着火をしたりもできました。日常でも料理してみたいです。

２つ目は部屋でふざけたことです。夜におそくまでおきてたり、友達とふざけたり、楽しかったです。

私はこのキャンプで色々な経験をできました。楽しかったので普通のキャンプもやりたいです。

キャンプで楽しかった思い出

ひたち野うしく小学校５年　辻井　凱

ふれあいキャンプでがんばったことは、みんなで協力して作ったカレーや、やきそばです。やさいをきったり、はんごうでごはんをたいたりするのはたいへんだったけど、みんなでつくったごはんは、とてもおいしかったです。

キャンプファイヤーはみんなでうたったり、じぶんたちで考えたげきをやったり、ほかのはんのげきを見るのも楽しかったです。らいねんもいきたいと思いました。

楽しかったふれあいキャンプ

中根小学校５年　大畠早百合

ふれあいキャンプでは、みんなと協力しながらさまざまな活動を楽しみました。とくに、カレーづくりがむずかしかったけどおいしくできてよかったです。さいしょは友達がいなくて心細かったけどみんなと過ごした時間は、とても楽しく、よい思い出になりました。

３班マネージャー　伊藤春雄

今年のふれあいキャンプは初めての試みで、高校生のボランティア10名に参加して頂きました。

その効果はすぐに現れ、キャンプ場に着く頃には、バスの中では子供達に高校生が加わり楽しそうに会話をしていました。

食事を作る際には、火を起こしたり・野菜を切ったり・食器を洗ったりする作業を各々分担して協力しながら作り、美味しく頂きました。また、キャンプファイヤーでの出し物の内容を子供達に高校生が積極的に加わり一緒になって決めて、一緒になって練習をしていました。高校生が参加したことにより、班の一体感が例年より増したように感じました。子供達もお姉さん・お兄さんがいた事で一層なじみやすかった様でした。企画・運営に携わった皆様・高校生の皆様、お疲れ様でした。



大きな鍋は空っぽになった！

4班「よんはん」



夏の思い出

牛久第二小学校５年　本多真菜

キャンプていちばん楽しかったことはビンゴオリエンテーリングです。班の人と協力してさがして見つけたら「おかあさん」という約束事もつくりました。森の中はけっこうくさかったです。時間ギリギリまでさがし続け、最後はみんなで食堂まで走りました。ビンゴで1位にもなって最高にうれしかったです。キャンプファイヤーの出し物ではオリジナルの鬼滅の刃をやりました。高校生のえんぎがおもしろかったです。

１日目は就寝時間になってもねむれなくて話していました。見回りの人が来る度にねたふりをするという、スリルをあじわっていました。でも2日目はちゃんと10時にねました。ものすごく楽しかったので何が何でも来年もぜーったい行きたいです!!

キャンプでの思い出

中根小学校６年　村尾拓馬

私が、キャンプで心に残ったことは、野外炊飯（カレーライス、バーベキュー）、ビンゴオリエンテーリング、キャンプファイヤー、うどん打ちです。野外炊飯では仲間と協力し、がんばれて、作ったカレーライス、バーベキューは楽しかったし、おいしかったです。野外炊飯で、仲間と協力する力が身につきました。

ビンゴオリエンテーリングでは、班であつまりビンゴができました。キャンプファイヤーでは寸劇をやりました。みんなで意見を出し合い、いい寸劇を作れました。うどん打ちでは1人1人役割をはたしていて、おいしいうどんができたし、たのしかったです。


オリエンテーリング優勝バンザイ

楽しかった ふれあいキャンプ

ひたち野うしく小学校６年　中山紗弥

私がふれあいキャンプで楽しかったことは、いろいろな小学校の子とごはんを作ってたべたり、高校生たちとキャンプファイヤーですんげきをしたことです。いろいろな小学校の子とは、たくさん話したり、夜の自由時間であそんだりしたのでお友達もたくさんできました。ごはんでは1日目にカレーライス、2日目にホットドックとやきそばとＢＢＱ、3日目にはうどんをきじから作りました。1日目と2日目のごはんは、野外すいはんで家とはちがうやり方で作ったので新しいことを学べました。3日目のうどんづくりは、きじから、ゆでるところまでやりました。うどん作りの大変さを学びました。キャンプファイヤーでのすんげきでは、高校生の２人と班マネージャーの方と小学生6人でオリジナルのげきをやりました。

ふれあいキャンプの２泊３日でいろいろなことを学びました。小学生最後の夏休みに楽しい思い出ができました。

ふれあいキャンプに行って

中根小学校５年　菅原　紬

キャンプを体験して、楽しかったことは、２つあります。１つ目はビンゴです。みんなと協力して、1位をとることができてうれしかったからです。２つ目は、キャンプファイアのときのすんげきです。ほかのチームのすんげきもおもしろかったし、自分のチームの番できんちょうしたけれど楽しくできたからです。心に残ったことは、うどん打ちです。うどんを打つのは、初めてだったのでまちがえないか心配でした。けれど、うどんのきじを足でふむとき気持ちよかったので心に残りました。うどんが完成して食べるとおいしかったので家でもつくってみたいと思いました。色々なことを体験できた、楽しいキャンプでした。

ふれあいキャンプで 楽しかったこと

ひたち野うしく小学校５年　岸本直輝

ぼくが、ふれあいキャンプで心に残った出来事は三つあります。一つ目は、カレー作りです。ぼくは火を起こすやくわりで、高校生と一緒にがんばって火を起こしました。

二つ目は道の駅でおみやげを買ったときです。友達と同じ種類のキーホルダーを買ったり、ジュースを買ったりしました。

三つ目はキャンプファイヤーです。他の班のげきを見たり、自分の班では鬼滅の刃のげきをやって楽しかったです。来年もまた行きたいです。

あたらしい友だち

牛久第二小学校５年　後藤祐晴

キャンプであたらしい友だちたちにあって、一つだけ分かったことがあります。

みんながみんなとなかよくなろうとすると力がすごくつたわってました。みんなとなかよくなろうとして、みんなのことをかんさつしてたら、そんな努力をしているということが分かりました。ぼくも、あたらしくたくさんのともだちができたので、このキャンプに参加してよかったと思えました。

これからの学校生活でもこの経験を活かして、ともだちをたくさん作れたらいいなと、思います。

さいごに、このようなすてきなキャンプに参加させてもらい、本当にかんしゃしています

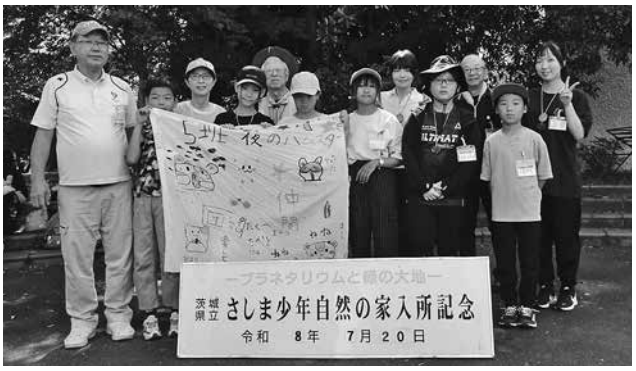
4班マネージャー　高野雅広

「よんはん!」は、皆がやさしく協力ができる楽しい班でした。楽しい思い出がたくさんで書きれませんが、一番印象に残ったのは一位になったオリエンテーリングです。地図を読むのが得意な子や、目標物をすぐに見つけ出せる子など、子ども達それぞれが皆素敵な個性を輝かせて、考え、協

カし合い笑いの絶えない楽しいレクとなりました。今回のキャンプの経験と、育まれた「人とつながる力」が皆の人生の役に立つと嬉しいです。

もう一つ、協力してくれた高校生スタッフは子ども達に大人気で、その存在は大きかったと思います。また、小学生の頃をコロナ禍で過ごした高校生にとっても、今回子ども達にやさしく寄り添いながらこの体験ができたことはとても良かったと思います。みんな有難う！思い出の宝物が一つ増えました。私が一番楽しんでいたかも（笑）

５班「夜のハムスター」



キャンプで楽しかったこと

ひたち野うしく小学校５年
山下茉弥乃

わたしがキャンプで楽しかったことは二つあります。

一つ目は、野外火飯のカレーライスです。野菜を切る係でキャベツや肉を切るのがむずかしかったです。

二つ目は、うどん打ちです。はじめてのうどん打ちで、きじをつくるところからだったので大変でした。とくに、粉に水を入れてだまにならないようにするのがむずかしかったです。だまになってしまったところは、つめをたててよこにうごかすとだまにならないことがわかりました。キャンプに行っていろんなことが知れ、友達もできて楽しかったので来年も行きたいです。

１日目のカレー作り

おくの義務教育学校６年
斉藤眩達

僕は1日目のカレー作りが特に楽しかったです。

火おこしが結構難しかったです。火はおこせたけどそこから大変でした。あまり火が強くなりませんでした。大人の協力でなんとか強くなりました。

具材が全然きませんでした。具材を煮るときあまり火が強くなくうちわであおぎました。

頑張って作ったのでおいしくできました、よかったです。

キャンプの思い出

中根小学校５年　中島崇登

キャンプはどれも楽しくあっというまの2泊3日でしたが特に楽しかったのは、３つあります。

キャタピラーレース、キャンプファイヤーの出し物の寸げき、うどん打ちです。

キャタピラーレースは、初めてでしたが、本気で四つんばいして速くゴールできて楽しかったです。寸げきは他の班の色々なのを見られて楽しかったです。

ぼくは、うどんが大好きでよく食べるのですがうどんの作り方は知らなかったので、今回どうやって作るか知れてよかったし、自分たちで打ったうどんは、とてもおいしかったです。普段では、体験できないような事をたくさんさせていただけました。

ありがとうございました。



５班も劇の練習をしています

ふれあいキャンプをふり返って

牛久第二小学校５年
今村陽依

ふれあいキャンプをふり返って、「楽しかったこと」や「うれしかったこと」があります。

（楽しかったことについて）

楽しかったことは、班の人たちと、協力して、ごはんをつくったことです。材料があって、そこから、切ったり、いためたりして、できあがったときは、とても「たっせい」感があって、楽しかったです。

（うれしかったことについて）

うれしかったことは、他の学校の人たちと仲良くなれたことです。さいしょは、あんまり話せなかったけど、すこしずつ話していくうちに、仲良くなって、帰りのバスでは、楽しくおしゃべりをしていました。

また、来年ふれあいキャンプにいきたいと思いました。

楽しかったキャンプ

ひたち野うしく小学校５年
鶴田拓也

ぼくは今回ふれあいキャンプに参加して、たくさんの思い出ができました。参加する前は、初めて会う人と仲良くなれるのかとか、三日間も家族とはなれて大丈夫かなと不安でした。しかし、説明会の時に班のみんなと協力して楽しく班名を決めたり、班旗を作ることが出来たので、心配がなくなりました。

野外炊飯ではカレーライスや焼きそばを作りました。みんなとがんばって作った料理はとてもおいしかったです。ビンゴオリエンテーリングでは、班の仲間と森の中を歩いてビンゴをして、暑い中でしたが達成感がありました。最終日のうどん打ちでは役割を決めてとても楽しくできました。おいしくて何はいもおかわりしました。

引率してくれたみなさんにいろんな事を教わったり、いっぱい遊んでもらいました。どうもありがとうございました。

楽しかったキャンプ

ひたち野うしく小学校６年
吉久保寧音

私がキャンプで楽しかったことは二つあります。

一つ目はキャンプファイヤーです。はんの人たちと協力しておしばいを考えたり、みんなの前でやることが楽しくて一番の思い出です。

二つ目は、野外炊飯です。はんの人たちとご飯を作ったり、あたらしい野菜を切ったりすることが楽しかったし学べました。私はこの経験をいかして学校生活などでは仲間と協力し、やりとげるということを考えて行動しようと思いました。

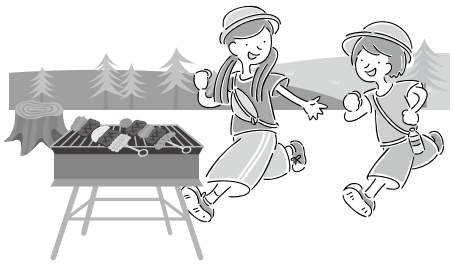
５班マネージャー　柳原くみ子

七月五日、初めての班の顔合わ

せをしました。すぐに班旗作り。皆でどんな絵にするか考えていると、「夜のハムスター」という声。どんな意味？笑いが出てハムスターの絵を書くことに。皆の名前を書いて出来上がり。係も決めることができました。初顔合わせなのに初日から頼もしく思いました。

七月十八日キャンプに出発。早速キャンプファイヤーの出し物企画。「もも太郎」の話から「ハムタロー」に。すぐにストーリーが出来上がりすごい団結力。キャンプファイヤーも楽しく出来ました。野外炊飯では、自分の出来ることを進んで手伝い、おいしく出来上がり、何回もおかわりしていました。

あっという間の最終日、孫のような子ども達と過ごした三日間、五班の皆のおかげで楽しくて、あと数日一緒に過ごしたかったです。有難うございました。元気でね。



みんなの楽しい顔あれこれ　班対抗ゲーム・みんなで食事作り・キャンプファイヤー



ロープ輪くぐりゲーム
体の柔らかさと両隣の人との協調が大事なゲーム。



大きな鍋でカレー作り
初めての火起こしに飯盒炊飯。大鍋のカレー完成に大満足！



キャタピラーレース
前が見えなくてどこに行くか分からず、正面衝突も発生！



ビンゴオリエンテーリング
野外で地図を見ながら目印を探して皆で林の中を歩き回ります。



牛乳パックでホットドック
牛乳パックが燃え尽きたらホカホカのホットドックが出現します。



丸太でペンダント
硬い丸太をのこぎりで輪切りにするのが難しかったね。



バーベキューは鉄板で
大きな鉄板に肉や野菜をどんどん載せて豪快に焼きます！



恒例！おいしい手打ちうどん
粉からうどんを作るのはこんなに大変だったんだね。



ボーイスカウトの方の見事な司会によってキャンプの歌、ゲームに班ごとの寸劇とプログラムがスムーズに進行していきます。特に燃え上がる火を囲んで行われた寸劇は、どの班も練習の成果を存分に発揮することができたようで、会場には笑いと驚きと拍手が響きました。子ども達の寸劇の後、高校生ボランティアの皆さんがサプライズで参加してくれました。内容もさすが高校生と感心するものでした。



寸劇が終わり、あたりもすっかり暗くなると同時に薪の火もかなり小さくなってきました。「燃えろよ燃えろ」の歌を皆で歌った後、暗くなった火を囲み、今回のキャンプの指導責任者である戸舘さんから火についてのお話を伺って、今回のキャンプファイヤーは静かに終了しました。



夕食が終わり、あたりが少し暗くなり始めた頃、子ども達は整列して営火場に向かいます。

営火場の真ん中には薪が四角に組上げられており、奥では火の神様が子ども達を待っています。子ども達が輪になると、５名の班長が火の神様に呼ばれ、聖なる火を分け与えられます。火の神様は、人類と火の関わり、火がもたらす戦争と平和について厳かに語った後、班長達に薪への点火を命じます。しっかりと組まれた薪が瞬く間に燃え上がりキャンプファイヤーの始まりです。

最後に各班が披露した出し物のタイトルと感想を少しだけお伝えします。

１班「トイストーリー」

◇班マネ以下全員の熱演が光った

２班「北風と太陽」

◇最後に原爆が出てくる意外性

３班「白雪姫」

◇王子でも助けられなかった(泣)

４班「ボンドロ」

◇流行のシールと鬼滅の刃のコラボ

５班「桃の中から生まれたハムスター」

◇ハムタローが鬼を退治する話

高校生「○×クイズ」

◇今風のクイズがさすがα世代

キャンプ中の各班の記録

班対抗戦の結果はいかに

◇ロープ輪潜り一位　１班と４班

◇キャタピラーレース一位　３班

◇オリエンテーリング一位　４班

栄えある総合一位は1班でした。

班旗コンテスト選考結果

◇デザインが良かったで賞

３班「中日本帝国」

◇アイデアが良かったで賞

２班「一蓮托生」

◇色使いが良かったで賞

４班「よんはん」

◇芸術的で良かったで賞

５班「夜のハムスター」

◇協力的でよかったで賞

１班「１　班」



高校生の皆さんありがとう!!

今回のキャンプにスタッフとして参加してくれた牛久栄進高校のボランティアの皆さん本当に有難うございました。最終日まで明るく元気いっぱいの皆さんでした!!



市民会議これからの行事予定

◇親子ふれあい教室（体験教室）

期日　令和８年12月６日(日)

内容　そば打ち、やきもの（陶芸）、パン、宝石石けんなどを行ないます。

◇親子ふれあい映画観賞会

期日　令和９年３月14日(日)

編集後記

開催時期を変え、初めて高校生ボランティアの参加を受けた今回のキャンプ。大成功の中、子ども達の笑顔が全てを物語っていました。　(編)